



研修医日記

作成者：小川 稜貴（1年次）

はじめまして。4月からこのむつ総合病院で研修医として勤務することになりました、小川稜貴(いずき)と申します。

さて私の出身の事をお話ししますと、出身は秋田県的美郷町という所で人口1万7千人余りの小さな町です。むつからは車で5時間半程かかります。日本でも有数の湧水群として湧き水による清水が町のいたるところにあり、名水百選にも選ばれております。清水のきれいな水を使ったサイダーや酒などが名産品としてあります。また冬には「六郷のカマクラ」という祭りがあります。カマクラと言えば横手が有名かと思いますが、美郷町六郷では横手とは違った独自の発展を遂げたようです。祭りの時に作るカマクラの形も若干異なります。また祭りの最終日には「竹打ち」という男たち焚き火を挟んで竹で叩き合う野蛮なイベントがあります(写真参照)。

さて長々と話しましたが、この2年間下北地域での様々な出会いを大切にしながら、医師としても人間としてもたくさん成長していければなと思っております。皆さんこれからよろしくお祈りします。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。